

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 高齢者の足（セニアカー等）に助成を	震災から9年、時の流れは早い、いや遅いと感じられる人と、各人の思いは様々な歳月でした。しかし、街を形成する力は、この9年間歩みを止めることなく進んできました。町民全員が9年の歳月を積み増し、小生も町議への挑戦は61歳、今年で70歳、一時でした。
	昨年、本町ではスマートモビリティ社会システム実証プロジェクトが実施され、高台住宅地の宮ヶ崎地区から女川駅周辺エリアにおいて、電気自動車の日常生活における移動の利便性や活用方法等の検証が行われました。
	類似としてセニアカーが町内でも見受けられますが、高齢あるいは疾病等で免許返納者が増加することは目に見えています。電気自動車またはセニアカー等の利用者に対して、何らかの助成対応策を講ずるべきかと考えます。
	（１）セニアカーの震災前の利用状況は。
	（２）町民利用者（使用者）に対し、震災前後において助成制度はありましたか。
	（３）真剣に助成制度を検討すべきでは。
	（質問の相手：町長・担当課長）

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 防犯監視カメラの設置を	主要町内道路の整備も終盤となり、鷺神地区にも自立再建の商店が建設され開店間近です。町内全域に渡る街づくりにおいて、防災、減災の安全対策上、監視カメラの設置計画案はどうなっていますか。
	(1) 設置予定地域と設置予定台数は。
	(2) 設置費用はどれ位を見込んでいますか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
3 堀切地区山林環境整備は	今年8月の開校を目指し、小中一貫校の準備が進んでいます。しかし、国道398号あるいは、西区公営住宅及びバイパス周辺から堀切地区において、造成法面脇の倒木が1月末現在で未整備です。
	環境整備の観点から伺います。
	(1) 当該地区の件に関して、別件指摘されていませんか。
	(2) 現状のまま未整備とするのですか、整備計画は。
	(質問の相手：町長・担当課長)